



市の公園の管理・運営は、予算は

緒方 幸治 議員

2つの公園が完成し、全市的に配置が出来た。維持には有償ボランティア的発想で、市民の協力を仰げればと思う。

問 今春、昨年よりの申入れ箇所も含め補修を実施してもらったが、危険性を十分調査し、遅滞無く対処してほしい。

助役 公園の一角に「花の命を愛する会」の有志で昨年花壇を作られ、今年も綺麗に咲きました。

市民の活動を広報に

問 市民に愛される公園を守るため、ごみ拾い等、実

践される人々も多い。筑後の豊かな自然を守るため、活動されていることを広報等で知ってもらい、市民が主役の協働のまちづくりが拡がるように努力をしたらどうか。

まちづくり課長 市民協働・ボランティア活動が活発化するよう取り組みを検討していきたい。

問 市民に愛される公園を守るため、ごみ拾い等、実

問 市北部に井原堤水辺公園があり、家族つれで賑わったり、ラジオ体操や散策など、健康づくりに活用したり、住民の憩いの場として、重要な役割を果たしている。しかし、施設を心ない人により壊されている。13ヶ所の市が管理する公園の維持・管理の予算はどうか。

都市対策課長 全体で約

4,000万円。修繕費で300万程で不足の場合、追加で予算を組まねばならない。

市長 財政厳しい中、今年



破損した階段(井原堤水辺公園にて)

「ふれあいの里づくり」事業は見直したらどうか

原口 英喜 議員

問 平成15年にスタートした「ふれあいの里づくり」

事業は、関心が高かったわりには地域での説明会要請のあったのが21行政区。事業が承認されているのが2行政区にすぎない。全76行政区では人口規模も大きく

違うなど、取り組むにはスタート時点で差がある。3年が経過した今日、今のままの形で事業推進されていくことについては問題があると思う。一度立ち止まり、止めるか、見直しするか、考えたらどうか。

市長 平成15年度に2億円の予算を組んだが、随分と戸惑いの意見も含めて出された。この事業の根幹は行政がやるのではなく、住民が主体となつての「地域づくり」にある。ただ現実的には、市民にどれだけその趣旨が理解されているかと言われると、たいへんむずかしい。今後の事業推進の方法として、市職員の地域

担当制による展開もあり得るのではないかと「考え直せ」の意見については承るが、事業の撤回は考えていない。

人口規模からしても同じ条件ではないと思うがどうか

問 選挙でも投票率に地域差があるように人口規模からして行政区での周知には差が出てくる。同一条件ではないと思うがどうか。

市長 この事業は地域住民の9割の同意を得ることが基本だが、このハードルが地域で不評を買っていることも承知している。その点では修正もあり得る。ただし、事業採択が少ないからと条件を下げていくことにはならない。地域による条件の差については、取り組みやすい環境の整備も必要であり、政策会議で検討する。



北長田「ふれあい館」利用風景